



令和5年7月5日

「オープントーク・イベント開催のお知らせ」

共催：日本平和学会中国・四国地区研究会、香川大学法学会

香川大学法学会は、法や政治を幅広い視野で考えるために、毎年学外からゲスト・スピーカーを招いて講演会を開催してきました。

今回は、日本平和学会との共催で、徳田悠希さん（上智大学4年）と饗場和彦先生（徳島大学教授）をお迎えし、「核・気候変動・ジェンダー」をテーマにオープントーク・イベントを行います。本学の学生・院生・教員の他、学外からの参加も歓迎します。

テーマ：「核・気候変動・ジェンダー
～全部つながり未来世代を脅かす～」

スピーカー ^{とくだ ゆうき} 徳田 悠希氏（上智大学4年、一般社団法人かたわら理事）

対談者 国際政治学の観点から ^{あいば かずひこ} 饗場 和彦氏（徳島大学総合科学部教授）

国際法の観点から ^{やまもと しんいち} 山本 慎一（香川大学法学部教授）

司会 ^{てらお とおる} 寺尾 徹（香川大学教育学部教授）

日時：令和5(2023)年7月25日（火）10:30～12:00

場所：香川大学総合教育棟（DRI棟）1階 多目的室12

参加費：無料 ※イベント詳細は別紙をご覧ください。

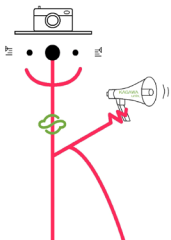
<スピーカー紹介>

徳田 悠希（とくだ ゆうき）氏

2001年東京都出身。中高時代に修学旅行で訪れた広島と長崎で被爆者と出会い、核兵器問題に関心を持つ。大学進学後、核兵器廃絶に向けた活動に取り組み、「KNOW NUKES TOKYO」や「議員ウオッチ」での取り組みを通して、国際会議の会場でのロビー活動、国会議員への政策アンケートやイベントの開催など、積極的に活動。現在、核廃絶へのアドボカシーを中心に行う一般社団法人かたわら理事。今年4月、核とジェンダーの交差性を可視化するプロジェクト「GeNuine」を立ち上げた。

饗場 和彦（あいば かずひこ）氏

英・ブラッドフォード大学大学院、大阪大学大学院などを経て2000年から徳島大学総合科学部の教員。専門は政治学（国際政治学、安全保障論、主権者教育、ジャーナリズムなど）。ロシア・ウクライナ戦争や今後の日本の安全保障政策に注目している。高松市在住。



問い合わせ先 香川大学教育学部 寺尾徹研究室（TEL：087-832-1590）
E-mail: terao.toru@kagawa-u.ac.jp
香川大学法学部 山本慎一研究室（TEL：087-832-1735）
E-mail: yamamoto.shinichi@kagawa-u.ac.jp

【別紙】

オープントーク 「核・気候変動・ジェンダー ～全部つながり未来世代を脅かす～」

核兵器禁止条約が一昨年、発効しましたが、日本政府は加入していませんし、世界の核廃絶は進んでいません。温暖化による気候変動は、あちこちで災害を引き起こしています。また、とくに日本では、男女間のジェンダーギャップや性的マイノリティの問題が深刻です。実はこれらの問題は全部つながっているって、知っていましたか？

このままで、私たちの未来に希望はあるのか——。そんな問題意識から、勉強会や啓発を続けている大学生のグループがあり、今回、香川大学でオープントーク・イベントを開催し、同世代の大学生を交えて意見交換の機会を設けます。核兵器禁止条約の問題に詳しい上智大学の徳田悠希さんが来学、国際政治や国際法が専門の教員も加わり、多面的に、ちょっと専門的に、そして基本的に気楽に、話し合います。明るい未来を切り拓くため、いっしょに考えてみませんか。まだ、間に合う！（かな？）

日時： 2023年7月25日（火）10：30～12：00

場所： 香川大学総合教育棟（DRI棟）1階 多目的室12

スピーカー： 徳田 悠希（上智大学総合グローバル学部4年）



対談者： 饗場 和彦（徳島大学総合科学部教授＝国際政治）

山本 慎一（香川大学法学部教授＝国際法）

司会： 寺尾 徹（香川大学教育学部教授）

入場無料・申込不要

共催：日本平和学会中国・四国地区研究会、香川大学法学会